

平成 21 年度概算要求概要 - 政府保証国内債要求について -

1 . 平成 21 年度 政府保証国内債要求の概要

当該要求は、西日本高速道路株式会社（以下、会社）の平成 21 事業年度事業計画の策定に先立ち、所要の政府保証国内債を要求するものです。

政府保証国内債要求額は 365 億円で、会社が行う高速道路の新築・改築及び修繕事業に必要な資金に対し 14.6%を計上しております。

2 . 平成 2 1 年度 高速道路の新設・改築及び修繕事業内訳

会社が行う政府保証国内債要求の対象となる高速道路の新設・改築及び修繕事業の内訳は、以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	平成 2 1 年度要求
[事業計画]	
新設・改築費	205,000
修繕費	23,280
一般管理費	12,964
支払利息等	9,222
計	250,466

(単位:百万円)

区 分	平成 21 年度要求
[資金計画]	
財政投融资	36,500
（うち政府保証国内債）	36,500
自主調達資金	213,966
（うち財投機関債）	60,000
（うち民間借入金）	153,966
計	250,466

[注] 記載の計数は、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構法第 13 条第 1 項に基づく協定に基づき会社が事業を実施している路線の進捗状況を踏まえて、会社が独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構に引き渡す債務の対象となる事業を計上。

なお、記載の計数は、高速道路株式会社法第 1 0 条に基づく事業計画認可時に変更される可能性がある。

3 . 事業別内容

(1) 高速道路の新設・改築事業

高速道路の新設・改築事業は、平成 18 年 3 月 31 日に独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構と締結した「協定」に基づき、効率的に実施します。

平成 21 年度の新設事業は、近畿自動車道を含む計 12 道路 228km の区間で、改築事業は、近畿自動車道の 4 車線化など計 2 道路 33km の区間で事業を実施します。

なお、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構との協定（機構法第 13 条第 1 項）に基づく、新規開通予定は下記のとおりですが、会社としては、早期開通に向け引き続き努力してまいります。

[注] 新設事業延長 228km には、新名神高速道路の当面着工しない区間（大津 JCT～城陽、八幡～高槻第一 JCT）の延長 35km は含まない。

< 参考 >

新規開通予定

路線名	道路名	区 間	延長 (km)
山陰自動車道 鳥取益田線	山陰自動車道	ひかわ いずも 斐川～出雲	13
一般国道 1 号 (第二京阪道路)	第二京阪道路	ひらかたひがし かどま 枚方東～門真JCT	17
一般国道 497 号 (西九州自動車道 (佐世保道路))	佐世保道路	させぼ 佐世保～ させぼ 佐世保みなと	3

[注] 新規開通予定は、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構法第 13 条第 1 項に基づく協定に基づき記載



至) 斐川 IC

山陰自動車道 斐川 IC～出雲 IC (斐伊川橋)
(斐川 IC 方向を望む : 平成 20 年 7 月末撮影)



至) 門真 JCT

第二京阪道路 枚方南 IC 付近
(門真 JCT 方向を望む : 平成 20 年 7 月末撮影)
印のインターチェンジ等名称は仮称

(2) 高速道路の修繕事業

高速道路の修繕事業は、平成 18 年 3 月 31 日に独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構と締結した「協定」に基づき、安全・安心な高速道路の提供を効率的に実施します。

平成 21 事業年度の修繕事業は、中央自動車道（名神高速道路）などを含む計 40 道路 3,306km の区間で事業を実施します。

高速道路の修繕事業は、道路構造物の老朽化対策等の道路機能保全対策、安全・安心で快適な走行環境を確保するための交通安全対策、騒音対策等の環境対策、のり面補強等の防災対策などの事業を実施します。

主な取り組み事例

< 老朽化対策：橋梁修繕 >

劣化・損傷に応じた修繕を実施



(橋梁修繕の実施例)

< 交通安全対策：導流レーンマーク、注意喚起標識の設

速度超過事故防止のため、速度抑制対策として導流レーンマークを整



速度超過事故防止のため、速度抑制対策とし、

< 環境対策：遮音壁の設置 >

騒音低減のための遮音壁を設置



(遮音壁設置の実施例)

< 防災対策：のり面補強 >

道路の信頼性を向上



(のり面補強の実施例)

西日本高速道路株式会社 道路網図

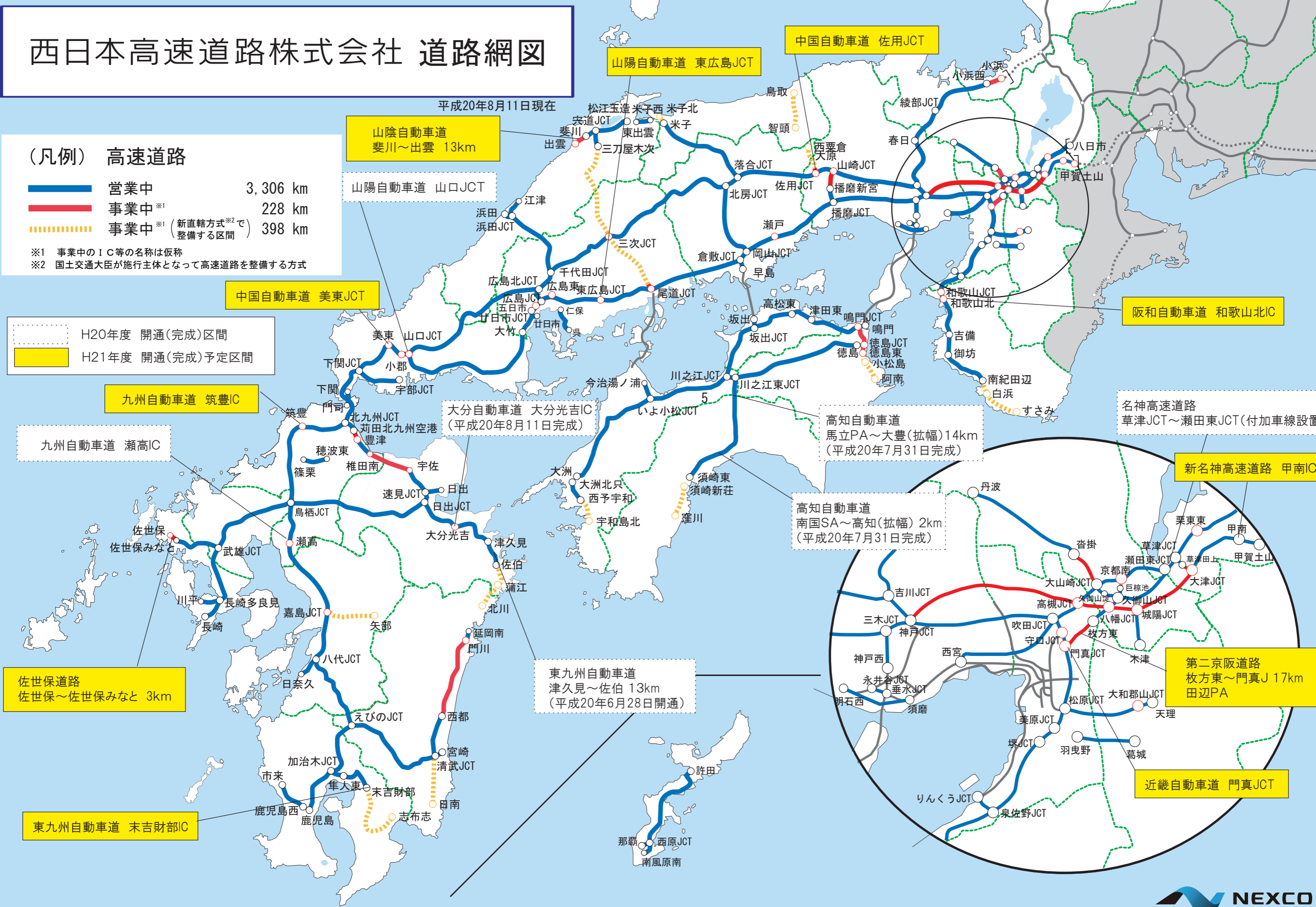
平成20年8月11日現在

(凡例) 高速道路

- 営業中 3,306 km
- 事業中^{※1} 228 km
- 事業中^{※1} (新直轄方式^{※2}で整備する区間) 398 km

※1 事業中のIC等の名称は仮称
 ※2 国土交通大臣が施行主体となって高速道路を整備する方式

- H20年度 開通(完成)区間
- H21年度 開通(完成)予定区間



注1) 事業中道路 228km には、新名神高速道路の当面着工しない区間(大津JCT~城陽、八幡~高槻第一JCT)の延長 35kmは含まない